

■ 当科の臨床研究に関するオプトアウト

つくばセントラル病院 消化器内科では、当院で実施している治療について、診療の過程で得られた情報を用いた後ろ向き研究を行っています。

これらの研究では、診療録や検査データなど、通常の診療で得られた既存の情報のみを使用し、患者さんに新たな検査や受診の負担が生じることはありません。

研究で使用するデータからは、氏名・住所などの個人が特定され得る情報を除外し、匿名化した上で厳重に取り扱います。患者さんに不利益が生じることなく、また研究のための追加費用が発生することもありません。

本研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。通常は文書による同意が必要ですが、既存データを用いた後ろ向き研究であること、個人情報が適切に保護されること、患者さんに不利益が及ばないことから、指針に基づきオプトアウト方式を採用しています。

研究への利用を希望されない場合、または内容に関するご質問がある場合はご連絡ください。なお、すでに発表・報告が完了している研究については、ご希望に沿えない場合がございます。

当院における医学の発展と医療の質向上のため、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。